

安浦中の生徒が考えたレシピが学校給食に!!



松本那々海さん

松本さんが考えた
最優秀賞
「熱く燃える!! Cスープ」



県教育委員会は、小中高校生対象に地元食材を使ったアイデアレシピ、「ひろしま給食100万食プロジェクト」を公募。応募総数4,160作品の中から最優秀レシピ賞に安浦中学校2年生松本那々海さんの「熱く燃える!! Cスープ」と、特別賞に同校2年生大本童誠（どうせい）君の「レモンとしらすの広島牛丼」が選ばれました。

松本さんはカーブ観戦中にお母さんがよく作ってくれるミネストローネをアレンジしたレシピを思いついたそうで、受賞について「うれしかった、家族に感謝を伝えるいい機会になった。」と笑顔で応えてくれました。

大本君は受賞に驚いたようで「家にあるもので簡単に作ったのに賞をもらえて家族も驚いていました。」とのこと。

松本さんのCスープは県内の学校給食に随時出されるそうです。

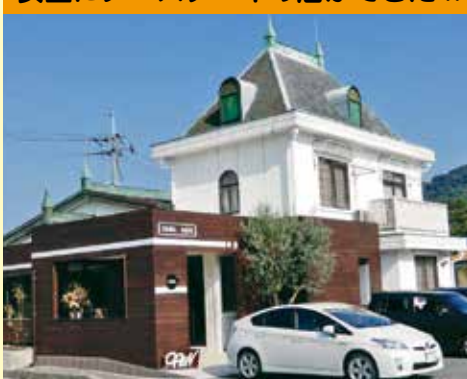


大本童誠君

大本君の考えた
特別賞
「レモンとしらすの広島牛丼」



安登にチーズケーキの店ができた!!



YAGI. CAFÉ
・呉市安登西7丁目2-36
・TEL 0823-84-0066
・営業日 月～金
・営業時間 CAFÉ 10:00～15:00
販売 9:00～17:00
・定休日 日・祝 / 土(不定休)

NPO法人「やすらぎ」経営の、チーズケーキとコーヒーの店「YAGI. CAFE」が、10月10日安登西7丁目の国道沿いにオープンしました。明るい店内では「やすらぎ」に通う利用者さんと作る、おいしいチーズケーキとコーヒーでほっと一息できる場所を提供しています。又、やすらぎ作業所で15年間作り続けてきた、チーズケーキが予約なしで買えたり、有精卵たっぷりのプリンも買えます。この他にも呉の作家さん達が作る小物も展示販売しているので、最近では町外のお客様もどんどん増えています。

「YAGI. CAFE」では将来的に、地産地消の材料を使ったランチも手がけたいという思いも!! 地元の美味しい食材が、チーズケーキと共に提供される日が待ち遠しいですね。



まちづくり活動

安浦 新ええとこ祭りで子どもたちが大活躍!!



安浦小学校

今年の「新ええとこ祭り」では、安浦小学校の6年生が安浦のええとこや歴史の展示とクイズ、安登小学校の5年生は安浦の牡蠣をアピールする創作劇をしました。スクールキャラや缶バッチのプレゼントもあり好評でした。祭りを盛り上げようと初参加! いいですね!! 呉市の地域協働課の企画で、地域の大人と一緒に地域の担い手として行動する「子どもまちづくり事業」の補助金を利用しました。



安登小学校

安浦を学びながら健康ウォーキング

まちしるべの石碑を中心に安浦の自然や史跡を巡るウォーキングマップが完成しました。



このウォーキングマップは、地域の古い呼び名とその由来を残したいという思いから、安浦町まちづくり協議会が町内25ヶ所に設置したまちしるべを中心に散策するようになっていきます。全部で12コースあり、約3kmから6kmの範囲ですので、歩く時間や健康状態により選ぶこともできます。

このマップを見て散策し、安浦の風土や文化・財・史跡を五感で感じながら健康増進に努めてはいかがでしょうか。

ウォーキングマップは呉市内各市民センターとまちづくりセンター、及び町内の図書館・町内各小中学校・安浦保健出張所で閲覧できます。

個別に欲しい方は市民センターへお問い合わせください。(数に限りがあります) まち協のホームページ「やすうら夢工房」でも閲覧できるようにしておきます。

(<http://www.yasuura-yumekobo.com>)

おでかけ情報

12月	おしゃべりサロン	毎週(火・木・金) 10:00～15:00 (12/26～1/5 間は休み)	安登駅前駐輪場2階
1月	おしゃべりサロン	毎週(火・木・金) 10:00～15:00	安登駅前駐輪場2階
	ストレッチング教室	1/9(火) 10:00～11:30	安浦保健出張所
	さわやかクッキング	1/12(金) 10:00～12:30	安浦保健出張所(参加費400円)
	あそび場	1/13(土) 13:30～16:00	ポラーノ広場
	シアター(映写会)等	(第3土) 10:00～12:00	安登駅前駐輪場2階
	とんど祭り	1月～2月	各地区

2月	おしゃべりサロン	毎週(火・木・金) 10:00～15:00	安登駅前駐輪場2階
	あそび場	2/3(土) 13:30～16:00	ポラーノ広場
	さわやかクッキング	2/9(金) 10:00～12:30	安浦保健出張所(参加費400円)
	ストレッチング教室	2/13(火) 10:00～11:30	安浦保健出張所
	シアター(映写会)等	(第3土) 10:00～12:00	安登駅前駐輪場2階
	安浦力キ祭り	2/25(日) 10:00～15:00	グリーンピアせとうち

3月	おしゃべりサロン	毎週(火・木・金) 10:00～15:00	安登駅前駐輪場2階
	あそび場	3/3(土) 13:30～16:00	ポラーノ広場
	さわやかクッキング	3/9(金) 10:00～12:30	安浦保健出張所(参加費400円)
	ストレッチング教室	3/13(火) 10:00～11:30	安浦保健出張所
	シアター(映写会)等	(第3土) 10:00～12:00	安登駅前駐輪場2階

やすうら 記憶

山本譲翁の残した 450 枚の風物画でたどる
安浦・暮らしの記憶

遺産



弥四郎が引いた水路の側に建つ
〈弥四郎塚〉



「浦尻開発測量に当る井手守弥四郎」
制作：1978（昭和 53）年 3 月 28 日／過去の文書、言い伝えをもとに描いたもの

江戸時代末期のことです。東西を向山と大將軍山（だいしょうごんやま）に挟まれた中切村の中央には中切川が流れ、水田が開けていました。中切川は、安登村から流れてきて下流で野呂川と合流します。川が最も低いところを流れるので、土地の高い所では水田が作れず、高台にある岡田（おかんだ）、麻畠の人々は「水が欲しい。」と常々思っていました。

その願いを叶えたのが、井手守（いでもり）の弥四郎（やしろう）という人物です。弥四郎がある時、向山から村を見下ろしていたところ、岡田や麻畠にちらちらと赤い光を見ました。光は、歩く人の提灯の火でした。弥四郎は確信しました。光りの点と点をつなぎ、線のようにつなぐと川から水を運べるぞ、と。

弥四郎は、測量を行い、全長1.5kmにおよぶ用水路を完成させ高台に水を運びました。人々はこれを〈弥四郎井手〉と呼び、その名声は周囲の村々まで聞こえました。かんがい技術により村を発展させた弥四郎の偉業を後世まで伝えようと村人が建てた〈弥四郎塚〉が、今も残されています。

半鐘鉄塔 御大典記念の火の見やぐら

女子畑地区の 2 基の古びた火の見やぐらの下には「御大典記念」の石柱があります。御大典とは天皇の即位の一連の儀式の事で、この女子畑の火の見やぐらは昭和 3 年、昭和天皇の御大典の時に、地元の発起会により設置されたとのこと。

近くに住む元消防団員の方の話によると、出初式の朝は必ず半鐘を鳴らして出かけたそうです。また以前は 3 年に 1 回くらいで鉄塔にペンキを塗り、保護に努めていたと思いを語っていました。

皆さんの地区にも昔々、歴史的な記念の時に作られたものがひっそりとあるかもしれませんね。



下垣内夏の思い出 2017



初夏、荒元幸雄さんの田でカルガモが子育て。
盛夏、稲の間をすいすい元気に成長。「カモが住み着いたのは初めて」と驚く荒元さん。



今夏、上田信行さんの庭に咲いた白百合の花。
一本に 40 以上の蕾が付き、満開時には二本が合体し 86 輪が開花。「昨年 86 歳で逝った亡き父を思い出す」と感謝の上田さん。



番外編

安登郵便局

安浦町安登西 5 丁目 - 18 - 19 TEL84 - 4002



現在

安登郵便局は、昭和13年8月に開局しました。内海跡村から安登村に改称が昭和 4 年、安登駅が出来たのが昭和10年です。安登の発展を担う開局でした。

当時の業務は、郵便・貯金・保険でした。現在は、郵政民営化を経て、投資信託の紹介・がん保険・広告ビジネス・みまもりなども行い、業務は多様化していますが、当時と同じ 3 名で頑張っています。

小迫局長の人柄でしょうか、顔が見える暖かな郵便局として、安登地区の人々に愛され、また必要とされている郵便局です。

平成19・20年頃まで、安登駅の周辺には安登郵便局の他に、2つの金融機関がありましたが現在は郵便局だけになりました。

来年 3 月安登郵便局は、100m 西の国道沿いに移転します。駐車場も完備し、便利になります。



初代局長



現局長
小迫和也さん



郵便窓口

写真でみる今と昔

安浦アーカイブ

時代とともに様変わりする景色や人々の暮らし。懐かしい風景をご覧ください。

中央 1 丁目・安浦駅前の安浦文庫



昭和26年の写真、安浦文庫は内海の有志5〜6名が立案し、町の資金協力を得て蔵書の拡大や建物を作り、図書館的な役割を果たした。(当初は有料で貸出していた。)



安浦町の図書館は、町立図書館として平成16年JR安浦駅前に設置。呉市合併後は市民センター2階に移り、呉市内の各図書館とネット接続し蔵書数も増えた。

三津口 子の浦農道付近の開墾地



昭和20年代(終戦後)の写真と思われる。子の浦農道の上側は山頂付近まで開墾されていた。



現在 山の稜線は同じであるが、子の浦農道より上の山間部は大部分が荒れているが、農道より下側は果樹類・野菜などの畑が作られている。